

第3回 新潟県臨床工学技士会学術集会

プログラム

日時：平成26年4月13日(日) 午前9時30分～

会場：NSG 学生総合プラザ STEP 4 F 大研修室

〒950-0914 新潟市中央区紫竹山 6-3-5 TEL：025 (255) 5534

受付：午前9時00分～

会費： 会員：無料 非会員：1,000円

主催：一般社団法人新潟県臨床工学技士会

後援：公益社団法人日本臨床工学技士会

※「血液浄化専門臨床工学技士」および「透析技術認定士」の認定(更新)点数(8点)が取得出来ます。

プ ロ グ ラ ム

9:25～ 開会の辞 一般社団法人新潟県臨床工学技士会 会長 後藤博之

9:30～10:00 平成 26 年度 一般社団法人新潟県臨床工学技士会 定時総会

10:10～11:00 ワークショップ

「各部門の災害対策について」

座 長：長岡赤十字病院 佐野 一樹
：済生会新潟第二病院 坂井 伸行

WS-1：【呼吸・ME 部門】ME 機器の災害対策

ゆきぐに大和病院 桐生 智

WS-2：【循環部門】当院の体外循環業務における災害対策

新潟県立新発田病院 岡崎 英輔

WS-3：【代謝部門】当院における災害対策

向陽メディカルクリニック 安中 清隆

WS-4：【新潟県災害対策アンケート調査報告】災害対策はどう変わったか

～震災 10 年目の現状調査～

小千谷総合病院 大形 隆

11:10～11:40 招請講演

座 長：山東第二医院 後藤 博之

「新潟県透析施設の災害時対応の現状」

新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部 准教授 風間 順一郎 先生

12:00～13:00 ランチョンセミナー

座 長：舞平クリニック 本間 竜海

「高齢者へのオンライン HDF の適応」

しもかどクリニック 院長 下門 清志 先生

13:10～14:10 教育講演

座 長：村上記念病院 中野 達也

「患者の底力を引き出す全員参加の PD」

－腹膜透析支援ソフト「PD アプリ」による適正透析の三次元的イメージング－

みなと医療生活協同組合 協立総合病院 腎センター長 山川 正人 先生

14:20～14:50 一般演題

座 長：信楽園病院附属有明診療所 中川 一郎

O-1: 人工鼻の違いは加湿能と気道内圧力に影響を与えるか

新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科 中澤彩香

O-2: ニプロ社製自動採液装置 NISE の使用経験

新光会 村上記念病院 臨床工学科 森 和真

O-3: 薬液誤混合による塩素ガス発生時の対処法と安全対策

信楽園病院 臨床工学科 阿部 悠

O-4: 血管径の違いがダブルルーメンカテーテルのへばりつき現象にあたる影響に関する検討

新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科 高橋 良光

14:50 閉会の辞 一般社団法人新潟県臨床工学技士会 副会長 泉 祐一